

## ご即位記念企画展「雅を伝える－宮廷と文化－」開催

古代から連綿と続く天皇家は、時に政治の中枢となり、時には内乱の狭間にと、歴史の波に翻弄されながら、その一方で宮廷のさまざまな行事や儀礼をはじめ、和歌・書・香・雅楽など伝統文化継承の中心的役割を担ってきました。

本展では、本年 5 月に予定されているご即位にちなみ、宮廷で育まれてきた文化の諸相を約 80 件の書跡や絵画作品・調度品・染織品などを通して紹介します。

### 【展覧会基本情報】

タイトル：企画展 雅を伝える－宮廷と文化－

会 期：4 月 14 日（日）～6 月 2 日（日）

時 間：10 時～17 時（入館は 16 時 30 分まで）

休 館 日：月曜日（但し、ゴールデンウィークは休まず開館）

料 金：一般 1,400 円 高大生 700 円 小中生 500 円 ※毎週土曜日は小中高生無料  
※料金には、同時開催の「特別展 徳川将軍ゆかりの名刀」の入館料も含まれます。

主 催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社・日本経済新聞社

### 【展覧会関連イベント】

記 念 講 演 会 「近代皇室と染織・装束の文化」  
学習院大学非常勤講師 田中潤 氏

日 時：5 月 26 日（日） 午後 1 時 30 分～3 時

会 場：徳川美術館 講堂

定 員：150 名 ※入館者聴講自由

ギャラリートーク 日 時：4 月 24 日（水） 午後 1 時～

### プレス内覧会

日 時：4 月 13 日（土） 午後 1 時 30 分～

場 所：徳川美術館 講堂

内 容：並木昌史（当館学芸員）による展覧会概要説明と自由取材。  
※「徳川将軍ゆかりの名刀」の内覧会も同時に実施いたします。

### 【広報提供写真】



重要文化財 天皇摂関御影（部分）  
鎌倉時代 13 世紀  
徳川美術館蔵



小朝拝・朔旦冬至凶屏風（右隻「小朝拝凶屏風」）  
板谷慶舟筆 六曲一双の内  
江戸時代 18 世紀  
徳川美術館蔵